令和 ６ 年 １１ 月 ３０ 日　公表

# 第１２９回

# 令和６年度（上半期）財政状況書

江津市

# まえがき

この「財政状況書」は、市民のみなさんに市の財政状況をお知らせすることによって、市財政の実態と市の諸施策についてご理解をいただき、市勢の発展についてご協力をお願いするために、毎年２回定期的に公表を行っているものです。

今回は、令和５年度決算及び令和６年度上半期の財政状況について、その概要を説明いたします。

※財政状況書は、地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第２４３条の３第１項及び財政状況書の作成及び公表に関する条例（昭和２９年江津市条例第４２号）に基づき公表するものです。

目　　次

Ⅰ　令和５年度決算の状況

１　一般会計の決算　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１頁

(1) 決算の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１頁

(2) 歳出の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３頁

(3) 歳入の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５頁

(4) 財政指数等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７頁

(5) 財政健全化判断比率等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９頁

２　特別会計の決算　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１頁

３　市債（長期借入金）及び一時借入金の状況　・・・・・・・・・・　１２頁

(1) 市債（長期借入金）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２頁

(2) 一時借入金　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１３頁

４　債務負担行為の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４頁

５　市有財産の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５頁

６　基金の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１６頁

７　引き上げ分に係る地方消費税交付金の使途の明確化　・・・・・　１７頁

Ⅱ　令和６年度予算の状況

１　一般会計の予算　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８頁

(1) 歳出　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９頁

(2) 歳入　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０頁

２　一般会計予算の執行状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１頁

３　特別会計予算の執行状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２頁

４　市債（長期借入金）及び一時借入金の状況　・・・・・・・・・・　２３頁

(1) 市債（長期借入金）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２３頁

(2) 一時借入金　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２４頁

５　債務負担行為の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２４頁

# Ⅰ　令和5年度決算の状況

# Ⅰ．令和５年度決算の状況

## １．一般会計の決算

### （１）決算の概要

令和５年度予算は、新型コロナウイルス感染症への対応や物価高騰対策を講じつつ、本市の最重要課題である人口減少対策を推進するため、「第６次江津市総合振興計画」の重点プロジェクト「第２期江津市版総合戦略」における重点施策、また、「スマートシティ江津推進構想」に基づくＤＸの推進に重点をおき、編成しました。

令和５年度の普通会計決算の総額は、歳入総額 17,874,181千円（前年度比 △116,951千円（△0.7%））、歳出総額 17,171,433千円（前年度比 ＋157,544千円（＋0.9%））となりました。

決算収支については、翌年度繰越財源を控除した実質収支は 604,837千円となり、昭和52年度以来連続して黒字を維持しています。また、公債費の繰上償還等の要因を考慮した実質単年度収支についても 482,661千円の黒字となりました。

財政指数について、財政状況の弾力性を示す経常収支比率は、情報化設備の更新や相談体制の充実、子ども医療費助成といった独自施策等により 96.2%となり、前年度と比べ3.5ポイント悪化しました。また、令和５年度決算に基づく健全化判断比率の４指標は、いずれの数値も早期健全化基準を下回り、昨年度と同様に基準内で推移しています。

松江財務事務所の「島根県の経済情勢」（令和６年７月）において、「個人消費は一部に弱さがみられるものの、持ち直している。生産活動は一部に弱い動きがみられ、一進一退の状況にある。雇用情勢は、持ち直しの動きに一服感がみられる。」とし、県内経済を「一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している」と総括しています。また、先行きについては、「各種政策の効果もあり持ち直していくことが期待されるものの、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが景気下押しするリスクとなっており、物価上昇や中東情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある」としています。

以上のような状況を踏まえ、引き続き一層の事業精査や確実な財源確保等を実施し、限られた財源の中でより効率的な財政運営が行えるように努めなければなりません。

## 第１表　　令和５年度一般会計決算総括表

＊本表は、比較のため普通会計決算数値を使用しています。

（単位：千円，％）

| 区　　分 | | 令和５年度 | 令和４年度 | 比較増減額 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1　歳入総額 | A | 17,874,181 | 17,991,132 | △ 116,951 | △ 0.7 |
| 2　歳出総額 | B | 17,171,433 | 17,013,889 | 157,544 | 0.9 |
| 3　歳入歳出差引額 | A-B=C | 702,748 | 977,243 | △ 274,495 | △ 28.1 |
| 4　翌年度へ繰越すべき財源 | D | 97,911 | 134,605 | △ 36,694 | △ 27.3 |
| 5　実質収支 | C-D=E | 604,837 | 842,638 | △ 237,801 | △ 28.2 |
| 6　単年度収支<br>（当該年度Ｅ-前年度Ｅ） | F | △ 237,801 | 77,890 | △ 315,691 | － |
| 7　積立金 | G | 8 | 5 | 3 | 60.0 |
| 8　繰上償還金 | H | 720,454 | 33,128 | 687,326 | 2,074.8 |
| 9　積立金取り崩し額 | I | 0 | 0 | 0 | |
| 10　実質単年度収支 | F+G+H-I＝J | 482,661 | 111,023 | 371,638 | 334.7 |

＊　普通会計（地方財政全体の分析に用いられる統計上の会計）決算では、普通会計を構成する一般会計とその他の特別会計間で繰出、繰入を行っている場合には、これを単純に合計したものを普通会計の決算額とすると繰出、繰入額だけ規模が大きくなってしまうため、この重複額を控除して純計したものを決算額としています。このため、各会計の合計数値は、必ずしも普通会計決算の値と同じになりません。

## （２）歳出の状況

令和５年度は、物価高騰に対応するための事業（住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業等）や西玉江団地建設（都市再生整備計画事業）などの大型事業に取り組みました。また、将来負担の軽減を目的に公債費の繰上償還を実施し、歳出決算額は17,171,433千円（前年度比 157,544千円　0.9%の増）となりました。決算額の内訳及び前年度決算額との増減内容については、第２表の款別歳出決算状況、次頁第３表の性質別歳出決算状況のとおりとなっています。

### 第２表　　令和５年度一般会計款別歳出決算状況

＊本表は、比較のため普通会計決算数値を使用しています。　　（単位：千円，%）

| 区　分 | 令和５年度 | | 令和４年度 | | 比　較 | | 増減の主なもの |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 | |
| 1　議会費 | 141,685 | 0.8 | 126,255 | 0.7 | 15,430 | 12.2 | |
| 2　総務費 | 2,316,480 | 13.5 | 2,768,594 | 16.3 | △ 452,114 | △ 16.3 | 減債基金積立金　△460,511千円、公共施設等整備管理基金積立金　△218,256千円 |
| 3　民生費 | 5,775,616 | 33.6 | 5,392,192 | 31.7 | 383,424 | 7.1 | 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業　112,520千円、子育て世帯臨時給付金給付事業　89,320千円 |
| 4　衛生費 | 1,543,756 | 9.0 | 1,375,207 | 8.1 | 168,549 | 12.3 | 地域医療支援対策事業　220,673千円、新型コロナウイルスワクチン接種事業　△64,701千円 |
| 5　労働費 | 26,225 | 0.2 | 35,642 | 0.3 | △ 9,417 | △ 26.4 | |
| 6　農林水産業費 | 632,676 | 3.7 | 583,452 | 3.5 | 49,224 | 8.4 | 農地耕作条件改善事業　24,114千円、林業専用道開設事業　17,853千円 |
| 7　商工費 | 249,024 | 1.5 | 679,714 | 4.0 | △ 430,690 | △ 63.4 | 有福温泉活性化事業　△269,864千円、新型コロナ感染症対策費　△179,331千円 |
| 8　土木費 | 1,674,507 | 9.8 | 1,773,719 | 10.4 | △ 99,212 | △ 5.6 | 都市防災総合推進事業　△240,718千円、都市再生整備計画事業　103,877千円、道路維持補修事業　64,470千円 |
| 9　消防費 | 672,833 | 3.9 | 609,663 | 3.6 | 63,170 | 10.4 | 災害対策費　33,052千円、広域消防事業　11,385千円 |
| 10　教育費 | 1,015,807 | 5.9 | 1,093,232 | 6.4 | △ 77,425 | △ 7.1 | 小学校教育施設整備事業　△119,790千円、学校ＩＣＴ環境整備事業　30,133千円、学校給食費　24,777千円 |
| 11　災害復旧費 | 248,608 | 1.4 | 403,586 | 2.4 | △ 154,978 | △ 38.4 | 現年発生公共土木施設災害復旧事　△135,604千円 |
| 12　公債費 | 2,874,216 | 16.7 | 2,172,633 | 12.8 | 701,583 | 32.3 | 長期債元金　705,172千円 |
| 歳出合計 | 17,171,433 | 100.0 | 17,013,889 | 100.0 | 157,544 | 0.9 | |

# 第３表　　令和５年度一般会計性質別歳出決算状況

＊本表は、比較のため普通会計決算数値を使用しています。　　（単位：千円，％）

| 区　分 | 令和５年度 | | 令和４年度 | | 比　較 | | 増減の主なもの |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 | |
| 1　人件費　（A） | 2,325,502 | 13.5 | 2,257,377 | 13.3 | 68,125 | 3.0 | |
| うち退職手当組合負担金 | 155,112 | 0.9 | 152,797 | 0.9 | 2,315 | 1.5 | |
| 2　物件費 | 2,286,048 | 13.3 | 2,339,062 | 13.7 | △ 53,014 | △ 2.3 | 新型コロナ感染症対策費（商工振興費）△185,915千円、ふるさとづくり寄付金事業 64,399千円、学校ＩＣＴ環境整備事業　30,137千円 |
| 3　維持補修費 | 292,345 | 1.7 | 245,560 | 1.4 | 46,785 | 19.1 | 都市下水路管理費　15,420千円、住宅管理事業　15,292千円、農業水路長寿命化事業 7,227千円 |
| 4　扶助費 | 3,443,186 | 20.1 | 3,154,959 | 18.5 | 288,227 | 9.1 | 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業　112,920千円、子育て世帯臨時給付金給付事業　86,220千円、低所得者世帯支援給付金給付事業　70,950千円 |
| 5　補助費等 | 2,493,907 | 14.5 | 2,176,468 | 12.8 | 317,439 | 14.6 | 下水道事業会計補助金（公共下水・農集）　396,852千円、有福温泉活性化事業　△255,849千円、 |
| うち一部事務組合負担金 | 774,336 | 4.5 | 704,332 | 4.1 | 70,004 | 9.9 | |
| 6　公債費 | 2,874,216 | 16.7 | 2,172,633 | 12.8 | 701,583 | 32.3 | 長期債元金　705,172千円 |
| うち元金償還金 | 2,810,793 | 16.4 | 2,105,621 | 12.4 | 705,172 | 33.5 | |
| うち長期債利子 | 63,423 | 0.4 | 67,012 | 0.4 | △ 3,589 | △ 5.4 | |
| うち一時借入金利子 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | |
| 7　積立金 | 233,296 | 1.4 | 889,893 | 5.2 | △ 656,597 | △ 73.8 | 減債基金積立金　△460,511千円、公共施設等整備管理基金積立金　△218,256千円 |
| 8　出資金 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | |
| 9　貸付金 | 51,801 | 0.3 | 62,103 | 0.4 | △ 10,302 | △ 16.6 | |
| 10　繰出金 | 1,317,276 | 7.7 | 1,707,501 | 10.0 | △ 390,225 | △ 22.9 | 公共下水道事業特別会計繰出金　△249,877千円、農業集落排水事業特別会計繰出金 △157,869千円 |
| 11　投資的経費 | 1,853,856 | 10.8 | 2,008,333 | 11.8 | △ 154,477 | △ 7.7 | |
| うち普通建設事業費 | 1,605,248 | 9.3 | 1,604,747 | 9.4 | 501 | 0.0 | 都市防災総合推進事業　△240,510千円、地域医療支援対策事業　209,891千円 |
| うち災害復旧事業費 | 248,608 | 1.4 | 403,586 | 2.4 | △ 154,978 | △ 38.4 | 現年発生公共土木施設災害復旧事業　△135,604千円、過年発生農業用施設災害復旧事業　103,597千円、現年発生農業用施設災害復旧事業　△60,376千円 |
| 投資的経費の内人件費（B） | 5,576 | 0.0 | 23,722 | 0.1 | △ 18,146 | △ 76.5 | |
| 歳出合計 | 17,171,433 | 100.0 | 17,013,889 | 100.0 | 157,544 | 0.9 | |
| うち人件費（A）+（B） | 2,331,078 | 13.6 | 2,281,099 | 13.4 | 49,979 | 2.2 | |
| ＊うち義務的経費 | 8,642,904 | 50.3 | 7,584,969 | 44.6 | 1,057,935 | 13.9 | |

＊うち義務的経費は、表区分1 人件費、4 扶助費、6 公債費の合計額

## （３）歳入の状況

令和５年度の歳入決算額、その内訳及び前年度との増減内容については第４表の款別歳入決算状況のとおりです。前年度と比較し、寄付金の124,468千円増(ふるさとづくり寄付金、まち・ひと・しごと創生寄付金増等)や繰入金の176,742千円（公共施設等整備管理基金繰入金等）がありましたが、新型コロナ対策や物価高騰対策に伴う国庫支出金の366,504千円減等により、歳入決算額は、17,874,181千円(前年度比 116,951千円 0.7%の減）となりました。第６表の自主財源と依存財源の状況をみると、主に寄付金の増により、自主財源割合は前年度比2.3ポイントの増となりました。しかしながら、依然として地方交付税や国庫補助金などの依存財源が歳入の約７割を占めており、歳入確保において国の補助金や交付税制度改革等により大きく左右される状況は続いています。

## 第４表　　令和５年度一般会計款別歳入決算状況

＊本表は、比較のため普通会計決算数値を使用しています。　　（単位：千円，％）

| 区　分 | 令和５年度 | | 令和４年度 | | 比　較 | | 増減の主なもの |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 | |
| 1　市税 | 2,891,946 | 16.2 | 2,882,664 | 16.0 | 9,282 | 0.3 | 国有資産等所在市町村交付金及び納付金 36,371千円、市民税（法人）△11,191千円 |
| 2　地方譲与税 | 168,680 | 0.9 | 167,230 | 0.9 | 1,450 | 0.9 | |
| 3　利子割交付金 | 2,028 | 0.0 | 1,896 | 0.0 | 132 | 7.0 | |
| 4　配当割交付金 | 10,926 | 0.1 | 9,366 | 0.1 | 1,560 | 16.7 | |
| 5　株式等譲渡所得割交付金 | 11,444 | 0.1 | 6,928 | 0.0 | 4,516 | 65.2 | |
| 6　法人事業税交付金 | 48,945 | 0.3 | 40,461 | 0.2 | 8,484 | 21.0 | |
| 7　地方消費税交付金 | 547,378 | 3.1 | 554,022 | 3.1 | △ 6,644 | △ 1.2 | |
| 8　環境性能割交付金 | 9,605 | 0.1 | 8,127 | 0.0 | 1,478 | 18.2 | |
| 9　地方特例交付金 | 14,880 | 0.1 | 15,695 | 0.1 | △ 815 | △ 5.2 | |
| 10　地方交付税 | 6,705,227 | 37.5 | 6,702,370 | 37.3 | 2,857 | 0.0 | 普通交付税 △55,632千円、特別交付税 58,489千円 |
| 11　交通安全対策特別交付金 | 1,279 | 0.0 | 1,508 | 0.0 | △ 229 | △ 15.2 | |
| 12　分担金及び負担金 | 98,736 | 0.6 | 130,204 | 0.7 | △ 31,468 | △ 24.2 | 土地利用一体型水防災事業 △33,818千円、急傾斜地崩壊対策事業 5,921千円 |
| 13　使用料及び手数料 | 217,604 | 1.2 | 214,213 | 1.2 | 3,391 | 1.6 | |
| 14　国庫支出金 | 2,583,301 | 14.4 | 2,949,805 | 16.4 | △ 366,504 | △ 12.4 | 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 374,795千円、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金 △242,330千円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 △209,271千円 |
| 15　県支出金 | 1,282,433 | 7.2 | 1,275,066 | 7.1 | 7,367 | 0.6 | 過年発生農業用施設災害復旧事業 230,743千円、島根県既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業 △127,876千円、現年発生農業用施設災害復旧事業 △72,844千円 |
| 16　財産収入 | 44,338 | 0.2 | 91,845 | 0.5 | △ 47,507 | △ 51.7 | 土地売払収入 △57,048千円 |
| 17　寄付金 | 484,723 | 2.7 | 360,255 | 2.0 | 124,468 | 34.5 | ふるさとづくり寄付金 101,879千円、まち・ひと・しごと創生寄付金 21,000千円 |
| 18　繰入金 | 266,548 | 1.5 | 89,806 | 0.5 | 176,742 | 196.8 | 公共施設等整備管理基金繰入金 137,422千円、まち・ひと・しごと創生基金繰入金 31,001千円 |
| 19　繰越金 | 977,243 | 5.4 | 797,326 | 4.4 | 179,917 | 22.6 | |
| 20　諸収入 | 448,155 | 2.5 | 477,665 | 2.7 | △ 29,510 | △ 6.2 | 江津地域雇用創造協議会貸付金収入 △17,062千円 |
| 21　市債 | 1,057,921 | 5.9 | 1,214,680 | 6.8 | △ 156,759 | △ 12.9 | 川越地区都市防災総合推進事業 △164,100千円 |
| 22　自動車取得税交付金 | 841 | 0.0 | | 0.0 | 841 | 皆増 | |
| 歳入合計 | 17,874,181 | 100.0 | 17,991,132 | 100.0 | △ 116,951 | △ 0.7 | |
| うち一般財源 | 10,413,179 | 58.4 | 10,390,267 | 57.7 | 22,912 | 0.2 | |

＊ うち一般財源は、表区分1～11及び22、市税～交通安全対策特別交付金及び自動車取得税交付金の合計額としている。

## 第５表　　令和５年度市税収入実績表

（単位：千円，％）

| 科　目 | | 調定額<br>A | 収入済額<br>B | 不納欠損額<br>C | 収入未済額<br>A−B−C | 徴収率<br>B／A |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 現年分 | 市民税 | 1,093,724 | 1,087,699 | 7 | 6,018 | 99.4 |
| | 固定資産税 | 1,562,832 | 1,550,737 | 1,937 | 10,158 | 99.2 |
| | 軽自動車税 | 88,980 | 88,602 | | 378 | 99.6 |
| | 市たばこ税 | 152,293 | 152,293 | | 0 | 100.0 |
| | 入湯税 | 3,521 | 3,521 | | 0 | 100.0 |
| | 小計 | 2,901,350 | 2,882,852 | 1,944 | 16,554 | 99.4 |
| 滞納分 | 市民税 | 12,897 | 3,235 | 1,526 | 8,136 | 25.1 |
| | 固定資産税 | 32,473 | 5,579 | 4,523 | 22,371 | 17.2 |
| | 軽自動車税 | 1,170 | 280 | 116 | 774 | 23.9 |
| | 小計 | 46,540 | 9,094 | 6,165 | 31,281 | 19.5 |
| 合　計 | | 2,947,890 | 2,891,946 | 8,109 | 47,835 | 98.1 |

## 第６表　　自主財源と依存財源の状況

＊本表は、比較のため普通会計決算数値を使用しています。

（単位：千円，％）

| 区　分 | | 令和５年度 | | 令和４年度 | 比較増減 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 決算額　A | 構成比 | 決算額　B | A−B |
| 自主財源 | 市　税 | 2,891,946 | 16.2 | 2,882,664 | 9,282 |
| | 分担金及び負担金 | 98,736 | 0.6 | 130,204 | △ 31,468 |
| | 使用料及び手数料 | 217,604 | 1.2 | 214,213 | 3,391 |
| | 財産収入 | 44,338 | 0.2 | 91,845 | △ 47,507 |
| | 寄付金 | 484,723 | 2.7 | 360,255 | 124,468 |
| | 繰入金 | 266,548 | 1.5 | 89,806 | 176,742 |
| | 繰越金 | 977,243 | 5.4 | 797,326 | 179,917 |
| | 諸収入 | 448,155 | 2.5 | 477,665 | △ 29,510 |
| | 小　計 | 5,429,293 | 30.3 | 5,043,978 | 385,315 |
| 依存財源 | 地方譲与税 | 168,680 | 0.9 | 167,230 | 1,450 |
| | 利子割交付金 | 2,028 | 0.0 | 1,896 | 132 |
| | 配当割交付金 | 10,926 | 0.1 | 9,366 | 1,560 |
| | 株式譲渡割交付金 | 11,444 | 0.1 | 6,928 | 4,516 |
| | 法人事業税交付金 | 48,945 | 0.3 | 40,461 | 8,484 |
| | 地方消費税交付金 | 547,378 | 3.1 | 554,022 | △ 6,644 |
| | 環境性能割交付金 | 9,605 | 0.1 | 8,127 | 1,478 |
| | 地方特例交付金 | 14,880 | 0.1 | 15,695 | △ 815 |
| | 地方交付税 | 6,705,227 | 37.5 | 6,702,370 | 2,857 |
| | 交通安全対策特別交付金 | 1,279 | 0.0 | 1,508 | △ 229 |
| | 国庫支出金 | 2,583,301 | 14.4 | 2,949,805 | △ 366,504 |
| | 県支出金 | 1,282,433 | 7.2 | 1,275,066 | 7,367 |
| | 市　債 | 1,057,921 | 5.9 | 1,214,680 | △ 156,759 |
| | 自動車取得税交付金 | 841 | 0.0 | | 841 |
| | 小　計 | 12,444,888 | 69.7 | 12,947,154 | △ 502,266 |
| 合　　計 | | 17,874,181 | 100.0 | 17,991,132 | △ 116,951 |

## （４）財政指数等

## 第７表　　財政指標の推移

＊本表は、比較のため普通会計決算数値を使用しています。

（単位：千円，％）

| 区　分 | | | 令和５年度 | 令和４年度 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 実質収支 | （千円） | 604,837 | 842,638 |
| 2 | 単年度収支 | （千円） | △ 237,801 | 216,242 |
| 3 | 実質単年度収支 | （千円） | 482,661 | 249,375 |
| 4 | 標準財政規模 | （千円） | 8,970,228 | 8,939,529 |
| 5 | 財政力指数 | | 0.34 | 0.33 |
| 6 | 実質収支比率<br>（１実質収支÷4標準財政規模） | （％） | 6.7 | 9.4 |
| 7 | 実質公債費比率（3年平均） | （％） | 10.8 | 11.0 |
| 8 | 将来負担比率 | （％） | 53.6 | 68.0 |
| 9 | 地方債現在高比率<br>（地方債残高÷4標準財政規模） | （％） | 188 | 208 |
| 10 | 債務負担行為残高比率<br>（債務負担残高÷4標準財政規模） | （％） | 0.4 | 0.7 |
| 11 | 経常収支比率<br>（区分12÷区分11） | （％） | 96.2 | 92.7 |
| 内訳(*1) | (1) 人件費 | （％） | 21.5 | 20.4 |
| | (2) 扶助費 | （％） | 11.0 | 10.8 |
| | (3) 公債費 | （％） | 22.9 | 22.4 |
| | (4) 物件費 | （％） | 12.8 | 11.4 |
| | (5) 維持補修費 | （％） | 2.3 | 1.9 |
| | (6) 補助費等 | （％） | 14.8 | 10.9 |
| | (7) 繰出金 | （％） | 11.1 | 14.7 |
| 12 | 経常的収入一般財源（*2）<br>（収入の内一般財源となるもの） | （千円） | 9,107,202 | 9,191,870 |
| 13 | 経常的経費充当一般財源<br>（上記の内経常経費充当額） | （千円） | 8,764,973 | 8,516,957 |

(*1)小数点以下第2位を四捨五入としているため、合計とは合致しない場合があります。

(*2)経常的収入一般財源は、臨時財政対策債を経常一般財源等に加えた額。

それぞれの指数については次のとおり

4　標準財政規模

地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模。

標準財政規模＝標準税収入額＋普通交付税＋臨時財政対策債発行可能額

5　財政力指数

地方公共団体の地方税等の収入能力、地方交付税への依存度を示す指標。この数値が高く、１に近くあるいは１を超えるほど財源に余裕があることになる。通常過去3ヵ年度の平均値。

$$\text{財政力指数} = \frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$$

7　実質公債費比率

起債制限比率に、公営企業や一部事務組合への公債費に対する繰出金や負担金等を加え、財政規模に占める実質的な公債費の割合を示したもの。18%を超えると公債費負担適正化計画を策定する対象団体となる。通常過去3ヵ年度の平均値。

実質公債費比率

$$= \frac{\text{（地方債の元利償還金＋準元利償還金）－（特定財源＋元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額）}}{\text{標準財政規模－（元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額）}} \times １００(\%)$$

8　将来負担比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率。一般会計等の借入金（地方債）や公営企業、組合、設立法人等に対して将来支払っていく可能性のある負債等の現時点での残高を指標化し、将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標ともいえる。

将来負担比率

$$= \frac{\text{将来負担額－（充当可能基金額＋特定財源見込額＋地方債現在高に係る基準財政需要額算入見込額）}}{\text{標準財政規模－元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}} \times １００(\%)$$

11　経常収支比率

地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、地方税、普通交付税を中心とする毎年度義務的に収入される一般財源が、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的（義務的）に支出される経費にどの程度充当されているかという割合。この比率が低いほど財政構造に弾力性(余裕度）があるということ。健全ラインは、市で８０%未満。

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{歳出に充当した経常一般財源}}{\text{歳入のうち（経常一般財源＋臨時財政対策債）}} \times １００(\%)$$

## （５）財政健全化判断比率等

平成１９年６月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布され、地方公共団体は、毎年度、前年度決算に基づく「健全化判断比率」及び「資金不足比率」を公表することが義務付けられました。

地方公共団体は、「健全化判断比率」又は「資金不足比率」が、早期（経営）健全化基準以上又は財政再生基準以上になった場合は、それぞれ計画を策定し、財政（経営）健全化を図ることになります。

### ① 健全化判断比率について（４指標）

令和５年度決算に基づき健全化判断比率を算定したところ、下表のとおり、いずれの指標についても早期健全化基準を下回りました。

| | 健全化判断比率　（昨年度数値） | 早期健全化基準 | 財政再生基準 |
|---|---|---|---|
| (1)実質赤字比率 | ― （　　） | 13.52% | 20.00% |
| (2)連結実質赤字比率 | ― （　　） | 18.52% | 30.00% |
| (3)実質公債費比率 | 10.8%　（11.0%） | 25.00% | 35.00% |
| (4)将来負担比率 | 53.6%　（68.0%） | 350.00% | |

ア 実質赤字比率

一般会計等を対象にした実質赤字額の標準財政規模（人口、面積等から算出する当該団体の標準的な一般財源の規模）に対する比率であり、これが生じた場合は赤字の早期解消を図る必要があります。

$$◆\text{実質赤字比率} = \frac{\text{実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

イ 連結実質赤字比率

公営企業会計を含む全会計を対象にした実質赤字額（または資金不足額）の標準財政に対する比率であり、これが生じた場合は赤字の早期解消を図る必要があります。

$$◆\text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

ウ 実質公債費比率

一般会計等が負担する元利償還金などの標準財政規模に対する比率であり、18%を超えると起債の許可が必要となり、25%を超えると一部の起債発行が制限されます。

$$\text{◆実質公債費比率（３ヶ年平均）} = \frac{\text{（地方債の元利償還金＋準元利償還金）－（特定財源＋元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額）}}{\text{標準財政規模－元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}}$$

エ 将来負担比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準規模に対する比率であり、これらの負担が将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す指標です。

$$\text{◆将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額－（充当可能基金額＋特定財源見込額＋地方債現在高に係る基準財政需要額算入見込額）}}{\text{標準財政規模－元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}}$$

## ② 各公営企業の資金不足比率について

資金不足比率については、令和５年度決算において資金不足を生じた公営企業はないため、該当はありません。

資金不足比率は、各公営企業の資金不足額の事業の規模に対する比率であり、経営健全化基準以上となった場合は、経営健全化計画を定めなければなりません。

| | 事業規模 | 資金不足額 | 資金不足比率 | 経営健全化基準 |
|---|---|---|---|---|
| 水道事業 | 496,848 | ― | ― | 20% |
| 下水道事業 | 145,905 | ― | ― | |

$$\text{◆資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模}}$$

# ２．特別会計の決算

令和５年度の特別会計の決算は第８表のとおりです。

## 第８表　　特別会計決算収支の状況

（単位：千円）

| 会計名 | 歳入総額<br>A | 一般会計からの繰入金<br>Aのうち | 歳出総額<br>B | 歳入歳出差引額<br>C(A-B) | 翌年度繰越財源<br>D | 実質収支<br>C-D |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 国民健康保険事業 | 3,069,705 | 245,196 | 3,044,878 | 24,827 | 0 | 24,827 |
| 国民健康保険診療所事業 | 1,287 | 34 | 1,281 | 6 | 0 | 6 |
| 後期高齢者医療事業 | 865,199 | 522,032 | 855,624 | 9,575 | 0 | 9,575 |
| 合　　計 | 3,936,191 | 767,262 | 3,901,783 | 34,408 | 0 | 34,408 |

# ３．市債（長期借入金）及び一時借入金の状況

## （１）市債（長期借入金）

令和５年度の市債の区分別発行額及び現在残高については、第９表の市債の状況のとおりです。令和４年度と比べ、新規発行額は156,759千円減少しています。また、任意繰上償還を行ったことにより償還額は705,172千円増加し、現在高は前年度に比べ1,752,872千円減少しました。市債は自主財源の乏しい本市にとって大きな財源となっていますが、残高が増えると財政負担が大きくなり、財政運営の硬直化を招く原因になってしまいます。事業の見直し等により市債の発行額を抑え、後年度に負担の少ない財政運営を行い、また市債発行の際には、後年度以降における交付税措置等の有利な市債を活用していく必要があります。

## 第９表　　市債の状況

＊本表は、比較のため普通会計決算数値を使用しています。

（単位:千円）

| 区　分 | 令和４年度末現在高 A | 令和５年度発行額 B | 令和５年度元利償還額 | | | 令和５年度末現在高 A+B-C |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 元金 C | 利子 | 計 | |
| 1　公共事業等債 | 222,227 | 16,600 | 42,161 | 1,680 | 43,841 | 196,666 |
| うち財源対策債等 | 25,455 | | 9,028 | 418 | 9,446 | 16,427 |
| 2　公営住宅建設事業債 | 681,232 | | 51,933 | 11,634 | 63,567 | 629,299 |
| 3　災害復旧事業債 | 899,610 | 22,100 | 185,260 | 1,101 | 186,361 | 736,450 |
| 4　緊急防災・減災事業 | 1,480,867 | 61,500 | 152,037 | 5,233 | 157,270 | 1,390,330 |
| 5　全国防災事業債 | 5,020 | | 5,020 | 15 | 5,035 | 0 |
| 6　教育・福祉施設等整備事業債 | 34,883 | 28,600 | 2,228 | 113 | 2,341 | 61,255 |
| 7　一般単独事業債 | 3,519,051 | 69,300 | 800,233 | 14,337 | 814,570 | 2,788,118 |
| 8　辺地対策事業債 | 224,024 | 35,500 | 28,387 | 252 | 28,639 | 231,137 |
| 9　過疎対策事業債 | 6,524,390 | 765,000 | 824,104 | 10,701 | 834,805 | 6,465,286 |
| 10　国の予算貸付・政府関係機関貸付債 | 200,698 | | 21,253 | 3,388 | 24,641 | 179,445 |
| 11　財源対策債 | 141,743 | 13,300 | 22,329 | 988 | 23,317 | 132,714 |
| 12　減収補てん債 | 30,269 | | 3,784 | 6 | 3,790 | 26,485 |
| 13　減税補てん債 | 17,194 | | 7,208 | 18 | 7,226 | 9,986 |
| 14　臨時財政対策債 | 3,788,495 | 46,021 | 599,447 | 10,354 | 609,801 | 3,235,069 |
| 15　県貸付金 | 625,076 | | 53,769 | 354 | 54,123 | 571,307 |
| 16　その他 | 196,813 | | 11,640 | 3,249 | 14,889 | 185,173 |
| 合　　計 | 18,591,592 | 1,057,921 | 2,810,793 | 63,423 | 2,874,216 | 16,838,720 |

## （２）一時借入金

一時借入金は、予算に定められた歳出予算を執行するうえで一時的に、現金の不足を生じたとき短期間の借入を行って支出するもので、令和５年中の一時借入金の状況は第10表のとおりであり、借入は行っていません。

### 第１０表　　一時借入金の状況

（一般会計）　　（単位：千円、％）

| 月別 | 借入 | | | | 返済 | | 借入残高 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 借入先 | 件数 | 金額 | 年利率 | 件数 | 金額 | |
| | | | 一時借入はなし | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 計 | | | | | | | |

# ４．債務負担行為の状況

債務負担行為は、市が将来財政負担することになるものについて事項ごとに期間と限度額を定めるもので、その内容は、将来の財政負担がすでに決まっているものと、損失が生じた場合に定めた限度額の範囲内で補償するものです。令和５年度末現在における債務負担行為の状況は第11表のとおりです。

## 第１１表　　債務負担行為の状況

（単位：千円）

| 事　　項 | 限度額 | 令和４年度末までの支出額 | | 令和５年度支出額 | 令和６年度以降の支出予定額 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 期間 | 金額 | 金額 | 期間 | 金額 |
| 地番現況図作成業務委託料 | 23,358 | H29～ R4 | 15,552 | 2,592 | R6 ～7 | 5,214 |
| 担い手育成基盤整備事業 | 69,041 | H12～ R4 | 57,649 | 2,273 | R6 ～10 | 5,342 |
| 川平地区基盤整備事業 | 36,912 | H15～ R4 | 26,589 | 1,771 | R6 ～12 | 8,443 |
| 中山間地域基盤整備事業 | 1,436 | H17～ R4 | 1,016 | 67 | R6 ～10 | 335 |
| 県営中山間地域基盤整備事業 | 1,243 | H21～ R4 | 769 | 60 | R6 ～12 | 414 |
| 今田地区農地集積加速化基盤整備事業等 | 236 | H25～ R4 | 75 | 11 | R6 ～18 | 150 |
| 邑智西部区域特定地域整備事業 | 事業費割負担金52,400千円と利子に相当する額 | H23～ R4 | 43,943 | 3,965 | R6 ～10 | 限度額から５年度末までの支出額を控除した額 |

## ５．市有財産の状況

令和５年度末現在における市有財産の状況は、第12表及び第13表のとおりです。

### 第１２表　　土地及び建物

（単位：㎡）

| 区分 | | 土地（地積） | | | 建物（延面積） | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 令和４年度末現在高 | 令和５年度中増減高 | 令和５年度末現在高 | 令和４年度末現在高 | 令和５年度中増減高 | 令和５年度末現在高 |
| 本庁舎 | | 17,191 | 0 | 17,191 | 7,472 | 0 | 7,472 |
| その他の行政機関 | 消防施設 | 9,690 | 0 | 9,690 | 1,785 | 0 | 1,785 |
| | その他の施設 | 6,280 | 0 | 6,280 | 2,127 | 0 | 2,127 |
| 公共用財産 | 学校 | 314,960 | 0 | 314,960 | 53,082 | 0 | 53,082 |
| | 公営住宅 | 63,543 | 0 | 63,543 | 28,497 | 676 | 29,173 |
| | 公園 | 498,568 | 0 | 498,568 | 7,364 | 0 | 7,364 |
| | その他の施設 | 503,398 | △ 6,263 | 497,135 | 50,232 | 453 | 50,685 |
| 保安林 | | 6,082,790 | △ 509 | 6,082,281 | | | |
| 普通財産 | 建物 | | | | 34,066 | △ 615 | 33,451 |
| | 宅地 | 147,482 | △ 1,466 | 146,016 | | | |
| | 田畑 | 34,005 | 0 | 34,005 | | | |
| | 山林 | 3,248,511 | △ 60,779 | 3,187,732 | | | |
| | 原野 | 29,708 | 0 | 29,708 | | | |
| | 雑種地 | 332,833 | △ 162 | 332,671 | | | |
| 合計 | | 11,288,959 | △ 69,179 | 11,219,780 | 184,625 | 514 | 185,139 |

### 第１３表　　その他の財産の状況

（単位：千円）

| 区分 | 令和４年度末現在高 | 令和５年度中増減高 | 令和５年度末現在高 |
|---|---|---|---|
| 有価証券 | 1,636 | 0 | 1,636 |
| 出資による権利 | 236,912 | 1 | 236,913 |
| 合計 | 238,548 | 1 | 238,549 |

# ６．基金の状況

積立金は将来の財政需要にそなえ、財政の健全な運営を図るため、長期的、計画的に積立するものです。令和５年度末積立金現在高は次のとおりです。

## 第１４表　　基金の状況

（単位：千円）

| 区　分 | 令和４年度末現在高 A | 令和５年度 積立額 B | 令和５年度 取崩額 C | 令和５年度末(6年5月31日)現在高 A+B-C |
|---|---|---|---|---|
| 財政調整基金 | 634,771 | 8 | 0 | 634,779 |
| 減債基金 | 2,510,975 | 188 | 0 | 2,511,163 |
| その他特定目的基金 | 3,090,038 | 233,100 | 266,548 | 3,056,590 |
| 公共施設等整備管理基金 | 602,133 | 7 | 137,422 | 464,718 |
| 地域振興基金 | 1,662,891 | 972 | 40,699 | 1,623,164 |
| 江の川地域開発基金 | 2,251 | 0 | 752 | 1,499 |
| 地域福祉基金 | 20,919 | 616 | 0 | 21,535 |
| 墓地公園環境整備基金 | 13,194 | 1,300 | 2,141 | 12,353 |
| 産業振興基金 | 55,880 | 12 | 11,211 | 44,681 |
| 奨学基金 | 26,391 | 1,628 | 1,476 | 26,543 |
| 図書館・郷土資料館建設基金 | 72,205 | 1 | 0 | 72,206 |
| 教育振興基金 | 4,838 | 0 | 1,000 | 3,838 |
| 元気・勇気・感動ごうつふるさと基金 | 598,335 | 197,909 | 40,846 | 755,398 |
| 江津市まち・ひと・しごと創生基金 | 31,001 | 30,655 | 31,001 | 30,655 |
| 合　　計 | 6,235,784 | 233,296 | 266,548 | 6,202,532 |
| 土地開発基金 | 70,330 | 12,885 | 0 | 83,215 |

# ７．引き上げ分に係る地方消費税交付金の使途の明確化

引上げ分に係る地方消費税交付金は、次のとおり社会保障施策に要する経費に充てています。

## 第１５表　　引き上げ分の地方消費税交付金額　　307,184千円

（単位：千円）

| 事業名 | | 決算額 | 財源内訳 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 特定財源 | | | 一般財源 | |
| | | | 国県補助金 | 市債 | その他 | 地方消費税（引上分） | その他 |
| 社会福祉 | 社会参加促進事業 | 9,822 | 1,002 | | | 500 | 8,320 |
| | 自立支援医療費 | 20,035 | 14,939 | | | | 5,096 |
| | 身体障害者補装具給付費 | 5,355 | 4,017 | | | | 1,338 |
| | 福祉医療費助成事業 | 68,452 | 26,343 | | 9,947 | 20,000 | 12,162 |
| | 特別障害者手当給付費 | 14,382 | 10,765 | | | | 3,617 |
| | 障害児福祉手当給付費 | 925 | 694 | | | | 231 |
| | 高齢者施設入所事業 | 160,163 | | | 47,978 | 25,000 | 87,185 |
| | 高齢者生活福祉センター事業 | 48,829 | | 29,700 | 1,403 | 2,000 | 15,726 |
| | 地域生活支援事業 | 35,692 | 10,970 | | 21 | 4,000 | 20,701 |
| | 訓練等給付事業 | 335,406 | 251,555 | | | 25,000 | 58,851 |
| | 介護給付事業 | 516,201 | 387,151 | | | 39,184 | 89,866 |
| | 障がい福祉サービス事業 | 29,583 | 22,187 | | | 3,000 | 4,396 |
| | 療養介護医療費 | 15,708 | 11,781 | | | 1,000 | 2,927 |
| | 生活困窮者自立支援事業 | 29,582 | 18,754 | | | 500 | 10,328 |
| | 私立保育所等特別保育事業 | 33,180 | 14,873 | | 11,935 | | 6,372 |
| | 私立保育所運営費補助事業 | 6,025 | | | | 1,000 | 5,025 |
| | 地域子育て支援センター費 | 23,882 | 15,920 | | | 2,000 | 5,962 |
| | ファミリーサポートセンター事業 | 2,000 | 1,332 | | | | 668 |
| | 地域子育て支援拠点事業 | 21,161 | 8,112 | | | 2,000 | 11,049 |
| | 児童支援事業 | 103,331 | 76,443 | | | 6,000 | 20,888 |
| | 保育施設等利用者支援事業 | 6,675 | 5,562 | | | 500 | 613 |
| | 児童扶養手当扶助費 | 79,421 | 26,474 | | | | 52,947 |
| | 児童手当扶助費 | 249,815 | 211,517 | | | | 38,298 |
| | 私立保育所委託費 | 678,849 | 497,511 | | 9,081 | 25,000 | 147,257 |
| | 保育所費 | 22,086 | 337 | 2,100 | 2,470 | 3,000 | 14,179 |
| | 統合保育所運営委託事業 | 210,513 | 3,734 | | 9,673 | 25,000 | 172,106 |
| | 公立保育所特別保育事業 | 23,521 | 7,028 | | 26 | 5,000 | 11,467 |
| | 母子福祉費 | 4,216 | 885 | | 15 | | 3,316 |
| | 母子生活支援施設措置事業 | 0 | | | | | 0 |
| | 子ども医療費助成事業 | 79,080 | 17,024 | 18,500 | 4,829 | | 38,727 |
| | 生活保護費 | 210,070 | 178,108 | | | | 31,962 |
| | 中国残留邦人等生活支援事業 | 1,487 | 1,235 | | | | 252 |
| 社会保険 | 国民健康保険事業特別会計繰出金 | 245,197 | 93,171 | | | 25,000 | 127,026 |
| | 浜田地区広域行政組合負担金（介護保険） | 551,677 | | | 429 | 42,000 | 509,248 |
| | 介護保険事業 | 12,976 | | | 293 | | 12,683 |
| | 後期高齢者医療事業特別会計繰出金 | 522,032 | 82,237 | | | 40,000 | 399,795 |
| 保健衛生 | 高齢者健康診査事業 | 27,129 | | | 5,978 | | 21,151 |
| | 地域医療確保対策事業 | 1,568 | 350 | | 126 | | 1,092 |
| | 精神障がい者医療援助費 | 1,788 | | | | | 1,788 |
| | 地域医療支援対策事業 | 541,684 | 13 | 320,000 | | | 221,671 |
| | がん検診事業 | 16,924 | | | 1,325 | 5,000 | 10,599 |
| | 予防接種事業 | 62,074 | 648 | | | | 61,426 |
| | 感染症対策事業 | 2,581 | | | | 500 | 2,081 |
| | 母子保健事業 | 3,243 | 1,506 | | | | 1,737 |
| | 母子健康診査等事業 | 13,752 | 657 | | | 5,000 | 8,095 |
| | 未熟児養育医療給付費 | 1,142 | 703 | | 188 | | 251 |
| 計 | | 5,049,214 | 2,005,538 | 370,300 | 105,717 | 307,184 | 2,260,475 |

# Ⅱ　令和6年度予算の状況

# １．一般会計の予算

令和６年度一般会計予算は、９月補正予算後で第16表のとおり18,149,161千円となり、前年同期予算との比較では、1,842,674千円　(11.3%）の増となっています。予算配分については、「第２期江津市版総合戦略」に基づき、これまで推進してきた人口減少対策に関する各種施策の総仕上げと位置付けるとともに、「スマートシティ江津推進構想」に基づくＤＸの推進に引き続き重点をおきました。

## （１）歳　出

【６月補正予算】

６月補正予算では、財源確保の観点から令和５年度予算に計上したことに伴い、令和６年度当初予算において重複計上となった地域医療支援対策事業100,000千円、清掃総務費（浜田地区広域行政組合負担金）692,600千円、地場産業振興センター運営事業6,916千円を減額したこと等により、総額785,520千円の減額補正を行いました。

【７月１９日専決補正予算】

７月１９日専決補正予算では、７月１０日～１１日、１４日～１５日にかけて発生した大雨被害に対する復旧費として、現年発生農業用施設災害復旧事業3,810千円、現年発生林業施設災害復旧費6,800千円、現年発生公共土木施設災害復旧事業30,274千円等の増額により、総額84,884千円の追加補正を行いました。

【９月補正予算】

９月補正予算では、国県補助金返還金94,015千円、救急医療ＩＣＴネットワーク整備事業46,680千円、産業振興支援事業（地域経済循環創造事業補助金）50,000千円を計上する等、総額375,797千円の追加補正を行いました。

## （２）歳　入

令和６年度の一般会計歳入予算は、９月補正後18,149,161千円となっており、補正状況は第17表のとおりです。前年度繰越金が前年度と比べ28.2%の減となっています。余剰分については繰入金を減額していますが、依然として財源不足の状況が続いています。

# 第１６表　　令和６年度一般会計歳出予算款別状況

（単位：千円）

| 款　　別 | 当初<br>予算額 | ６月補正<br>予算額 | ７月１９日専決<br>補正予算額 | ９月補正<br>予算額 | 小　計 | 繰越予算額 | 合　計 | 構成比 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | % |
| １議　会　費 | 139,792 | | | △ 2,154 | 137,638 | | 137,638 | 0.7 |
| ２総　務　費 | 2,712,890 | 11,236 | | 153,907 | 2,878,033 | 102,372 | 2,980,405 | 15.4 |
| ３民　生　費 | 5,703,230 | 1,760 | 44,000 | △ 26,412 | 5,722,578 | 42,762 | 5,765,340 | 29.9 |
| ４衛　生　費 | 2,112,323 | △ 792,600 | | 122,128 | 1,441,851 | 802,741 | 2,244,592 | 11.6 |
| ５労　働　費 | 36,736 | | | | 36,736 | | 36,736 | 0.2 |
| ６農林水産業費 | 1,422,178 | | | 23,696 | 1,445,874 | 38,029 | 1,483,903 | 7.7 |
| ７商　工　費 | 199,972 | △ 6,916 | | 55,492 | 248,548 | 10,007 | 258,555 | 1.3 |
| ８土　木　費 | 1,753,958 | | | 38,228 | 1,792,186 | 126,406 | 1,918,592 | 9.9 |
| ９消　防　費 | 677,361 | 0 | | | 677,361 | 19,588 | 696,949 | 3.6 |
| 10教　育　費 | 1,702,352 | 1,000 | | 10,912 | 1,714,264 | 7,294 | 1,721,558 | 8.9 |
| 11災害復旧費 | 300 | | 40,884 | | 41,184 | 20,750 | 61,934 | 0.3 |
| 12公　債　費 | 2,002,908 | | | | 2,002,908 | | 2,002,908 | 10.4 |
| 13予　備　費 | 10,000 | | | | 10,000 | | 10,000 | 0.1 |
| 歳　出　合　計 | 18,474,000 | △ 785,520 | 84,884 | 375,797 | 18,149,161 | 1,169,949 | 19,319,110 | 100.0 |

# 第１７表　　令和６年度一般会計歳入予算款別状況

（単位：千円）

| 款　　別 | 当初<br>予算額 | ６月補正<br>予算額 | ７月１９日専決<br>補正予算額 | ９月補正<br>予算額 | 小　計 | 繰越予算額 | 合　計 | 構成比 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | % |
| 1 市税 | 2,720,914 | | | | 2,720,914 | | 2,720,914 | 14.1 |
| 2 地方譲与税 | 171,100 | | | | 171,100 | | 171,100 | 0.9 |
| 3 利子割交付金 | 2,000 | | | | 2,000 | | 2,000 | 0.0 |
| 4 配当割交付金 | 10,000 | | | | 10,000 | | 10,000 | 0.1 |
| 5 株式等譲渡所得割交付金 | 10,000 | | | | 10,000 | | 10,000 | 0.1 |
| 6 法人事業税交付金 | 45,000 | | | | 45,000 | | 45,000 | 0.2 |
| 7 地方消費税交付金 | 530,000 | | | | 530,000 | | 530,000 | 2.7 |
| 8 環境性能割交付金 | 9,000 | | | | 9,000 | | 9,000 | 0.0 |
| 9 地方特例交付金 | 13,000 | | | | 13,000 | | 13,000 | 0.1 |
| 10 地方交付税 | 6,160,000 | | | | 6,160,000 | | 6,160,000 | 31.9 |
| 11 交通安全対策特別交付金 | 2,000 | | | | 2,000 | | 2,000 | 0.0 |
| 12 分担金及び負担金 | 105,358 | | | 2,890 | 108,248 | | 108,248 | 0.6 |
| 13 使用料及び手数料 | 208,322 | | | | 208,322 | | 208,322 | 1.1 |
| 14 国庫支出金 | 2,367,601 | 4,312 | 48,669 | 66,234 | 2,486,816 | 192,444 | 2,679,260 | 13.9 |
| 15 県支出金 | 1,401,440 | 1,067 | | 5,895 | 1,408,402 | 11,394 | 1,419,796 | 7.3 |
| 16 財産収入 | 15,630 | | | | 15,630 | | 15,630 | 0.1 |
| 17 寄付金 | 403,500 | 7,500 | | 6,960 | 417,960 | | 417,960 | 2.2 |
| 18 繰入金 | 1,380,497 | △ 2,399 | | △ 369,671 | 1,008,427 | | 1,008,427 | 5.2 |
| 19 繰越金 | 10,000 | | 26,415 | 568,422 | 604,837 | 97,911 | 702,748 | 3.6 |
| 20 諸収入 | 543,138 | 3,500 | | 79,567 | 626,205 | | 626,205 | 3.2 |
| 21 市債 | 2,365,500 | △ 799,500 | 9,800 | 15,500 | 1,591,300 | 868,200 | 2,459,500 | 12.7 |
| 歳入合計 | 18,474,000 | △ 785,520 | 84,884 | 375,797 | 18,149,161 | 1,169,949 | 19,319,110 | 100.0 |

## ２．一般会計予算の執行状況

令和６年度一般会計予算の９月末における執行状況は第18表の一般会計予算執行状況のとおりです。予算現額19,319,110千円に対し、歳入7,858,864千円で収入の割合は40.7%、歳出7,488,148千円で支出の割合は38.8%となっています。

### 第１８表　　令和６年度一般会計予算執行状況

（単位：千円）

| 歳入 | | | | 歳出 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 款別 | 予算現額 | 収入済額 | 収入割合 | 款別 | 予算現額 | 支出済額 | 支出割合 |
| | | | % | | | | % |
| 1 市税 | 2,720,914 | 1,593,897 | 58.6 | 1 議会費 | 137,638 | 70,443 | 51.2 |
| 2 地方譲与税 | 171,100 | 56,902 | 33.3 | 2 総務費 | 2,980,405 | 945,307 | 31.7 |
| 3 利子割交付金 | 2,000 | 913 | 45.7 | 3 民生費 | 5,765,340 | 2,176,180 | 37.7 |
| 4 配当割交付金 | 10,000 | 2,044 | 20.4 | 4 衛生費 | 2,244,592 | 830,538 | 37.0 |
| 5 株式等譲渡所得割交付金 | 10,000 | 0 | 0.0 | 5 労働費 | 36,736 | 31,577 | 86.0 |
| 6 法人事業税交付金 | 45,000 | 26,954 | 59.9 | 6 農林水産業費 | 1,483,903 | 351,720 | 23.7 |
| 7 地方消費税交付金 | 530,000 | 307,699 | 58.1 | 7 商工費 | 258,555 | 116,533 | 45.1 |
| 8 環境性能割交付金 | 9,000 | 2,952 | 32.8 | 8 土木費 | 1,918,592 | 851,954 | 44.4 |
| 9 地方特例交付金 | 13,000 | 100,269 | 771.3 | 9 消防費 | 696,949 | 457,933 | 65.7 |
| 10 地方交付税 | 6,160,000 | 4,011,904 | 65.1 | 10 教育費 | 1,721,558 | 629,422 | 36.6 |
| 11 交通安全対策特別交付金 | 2,000 | 804 | 40.2 | 11 災害復旧費 | 61,934 | 25,111 | 40.5 |
| 12 分担金及び負担金 | 108,248 | 30,346 | 28.0 | 12 公債費 | 2,002,908 | 1,001,430 | 50.0 |
| 13 使用料及び手数料 | 208,322 | 95,308 | 45.8 | 13 予備費 | 10,000 | 0 | 0.0 |
| 14 国庫支出金 | 2,679,260 | 586,354 | 21.9 | | | | |
| 15 県支出金 | 1,419,796 | 148,852 | 10.5 | | | | |
| 16 財産収入 | 15,630 | 8,853 | 56.6 | | | | |
| 17 寄付金 | 417,960 | 104,237 | 24.9 | | | | |
| 18 繰入金 | 1,008,427 | 0 | 0.0 | | | | |
| 19 繰越金 | 702,748 | 702,748 | 100.0 | | | | |
| 20 諸収入 | 626,205 | 77,828 | 12.4 | | | | |
| 21 市債 | 2,459,500 | 0 | 0.0 | | | | |
| 合計 | 19,319,110 | 7,858,864 | 40.7 | 合計 | 19,319,110 | 7,488,148 | 38.8 |

## 3. 特別会計予算の執行状況

令和６年度特別会計予算の９月末の執行状況は、第19表の特別会計執行状況のとおりで、全体の予算現額に対する収入割合は30.3%、支出割合は42.2%となっています。

### 第１９表　　令和６年度特別会計予算執行状況

（単位：千円）

| 会　計　名 | 予算現額 | 収入済額 | | 支出済額 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 金　額 | 収入割合 | 金　額 | 支出割合 |
| | | | % | | % |
| 国民健康保険事業 | 3,184,890 | 1,086,863 | 34.1 | 1,282,213 | 40.3 |
| 国民健康保険診療所事業 | 1,627 | 121 | 7.4 | 533 | 32.8 |
| 後期高齢者医療事業 | 880,511 | 146,995 | 16.7 | 432,618 | 49.1 |
| 合　計 | 4,067,028 | 1,233,979 | 30.3 | 1,715,364 | 42.2 |

## ４．市債（長期借入金）及び一時借入金の状況

### （１）市債（長期借入金）

市債は、建設事業や災害復旧事業など適債事業の財源とするための長期借入金で、令和６年度９月補正後の予算現額は、第20表のとおりです。

### 第２０表　　市債額

（一般会計）　　（単位：千円）

| 区　　分 | 予算現額 | 内 | 容 | |
|---|---|---|---|---|
| 公共事業等債 | 17,900 | 落石対策事業 | 17,900 | （内繰越分　8,800） |
| 災害復旧事業債 | 23,000 | 現年発生農業用施設災害復旧事業 | 2,200 | （内繰越分　2,200） |
| | | 現年発生公共土木施設災害復旧事業 | 20,800 | （内繰越分　11,000） |
| 一般補助施設整備等事業債 | 80,400 | 農地耕作条件改善事業 | 16,900 | （内繰越分　1,400） |
| | | 防災集団移転促進事業 | 63,500 | （内繰越分　200） |
| 一般単独事業債<br>（緊急浚渫推進事業債<br>緊急防災・減災事業債<br>緊急自然災害防止債<br>公共施設等適正管理推進事業債） | 46,000 | 災害関連緊急治山事業 | 11,900 | |
| | | 公共施設適等適正管理推進事業 | 13,500 | |
| | | 緊急浚渫推進事業 | 10,000 | |
| | | 急傾斜地崩壊対策事業 | 2,000 | |
| | | 防災施設整備事業 | 3,000 | （内繰越分　3,000） |
| | | 消火栓設置事業 | 5,600 | |
| 辺地対策事業債 | 33,100 | 有福温泉公衆浴場整備事業 | 1,900 | |
| | | リサイクル推進施設整備事業 | 3,200 | |
| | | 林業専用道開設事業 | 23,500 | |
| | | 橋梁長寿命化事業 | 4,500 | |
| 過疎対策事業債 | 2,239,100 | 過疎対策事業（ソフト） | 99,100 | |
| | | 市民センター整備事業 | 2,700 | |
| | | 地域コミュニティ交流センター整備事業 | 4,400 | |
| | | 生活交通バス整備事業 | 12,000 | |
| | | 江津ひと・まちプラザ整備事業 | 4,100 | |
| | | 高齢者生活福祉センター整備事業 | 6,200 | |
| | | 保育所等整備事業 | 91,000 | |
| | | 地域医療支援対策事業 | 100,000 | （内繰越分　100,000） |
| | | エコクリーンセンター整備事業（浜田地区広域行政組合負担金） | 692,600 | （内繰越分　692,600） |
| | | 汚泥共同処理施設周辺整備事業 | 15,800 | |
| | | 不燃物処理場整備事業 | 46,400 | （内繰越分　7,000） |
| | | 農道整備事業 | 15,600 | |
| | | ライスセンター再編整備事業 | 467,000 | |
| | | 地場産業振興センター改修事業 | 5,700 | （内繰越分　5,700） |
| | | 風の国施設整備事業 | 2,800 | |
| | | 公共施設等適正管理推進事業 | 31,200 | （内繰越分　1,200） |
| | | 市道敬川試験場線側溝改良事業 | 17,300 | （内繰越分　2,000） |
| | | 橋梁長寿命化事業 | 37,500 | （内繰越分　16,100） |
| | | 通学路整備事業 | 65,000 | （内繰越分　300） |
| | | 公園長寿命化事業 | 14,300 | |
| | | 東高浜市街地整備事業 | 29,100 | |
| | | 石見海浜公園整備事業(県営) | 19,300 | |
| | | 防災集団移転促進事業 | 74,500 | |
| | | 中央公園整備事業 | 36,000 | （内繰越分　9,500） |
| | | 高機能消防指令センター更新事業 | 28,300 | |
| | | 大規模改修事業(小学校) | 244,000 | |
| | | 学校建設事業 | 10,200 | |
| | | 大規模改修事業(中学校) | 55,500 | （内繰越分　7,200） |
| | | 学校給食費 | 11,500 | |
| 臨時財政対策債 | 20,000 | 臨時財政対策債 | 20,000 | |
| 計 | 2,459,500 | | | |

### （２）一時借入金

一時借入金は、予算に定められた歳出予算を執行するうえで、一時的に現金の不足を生じたときに短期間の借入を行って支出するもので令和６年９月末の一時借入金の状況は、第21表のとおりであり、借り入れは行っていません。

### 第２１表　　一時借入金の状況

（単位：千円,％）

| 月別 | 借入 | | | | 返済 | | 借入残高 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 借入先 | 件数 | 金額 | 年利率 | 件数 | 金額 | |
| | | | 一時借入はなし | | | | |
| 計 | | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 |

## ５．債務負担行為の状況

債務負担行為は、市が将来財政負担をすることになるものについて、各事項ごとに期間と限度額を定めるもので、その内容に将来の財政負担がすでに決まっているものと損失が生じた場合に定めた限度額の範囲内で補償するものとがあります。９月補正までに行った新たな債務負担行為の設定は第22表のとおりです。

### 第２２表　　債務負担行為

（一般会計）

| 事　　項 | 期　　間 | 限　度　額 |
|---|---|---|
| 戸籍・戸籍附票システム標準化・共通化に係る事業 | 令　和　7　年　度 | 17,050千円 |
| 江津市土地開発公社資金債務保証 | 令和６年度以降返済年度まで | 江津市土地開発公社が金融機関から借受ける資金300,000千円以内について償還期限到来後、金融機関が弁済を受けなかった元利合計額（遅延利息を含む。）に相当する額。 |
| 萩・石見空港東京（羽田）路線の運航支援に要する経費の負担金 | 令　和　7　年　度 | 萩・石見空港東京（羽田）路線の２往復運航に関する協定書に基づき、年間の有償客数が規定未満のときに負担額150,000千円を限度として、その4.9％に相当する額。 |